

府 県 別 林 業 概 況

1)、2)、5) は「1960年世界農林業センサス」、3)、4) は林野庁の業務統計、6)、7) は、農林経済局統計調査部の「表式調査」なら
びに「木材需給動態調査」によるものである。なお林家とは保有山林が1反歩以上ある世帯のことで林業事業体を含んでいない。

都道府県名	1) 林 家 数 (昭35.2.1)			2) 林野総面積	3) 保安林面積	4) 森林蓄積量	5) 造林面積	6) 樹林地伐採積	7) 素材生産高
	総 数	農家の林家	非農家の家	(昭35.8.1)	(昭35.3.31)	(昭34.4.1)	(昭35年中)	(昭35年中)	(昭35年中)
	戸			ha	ha	千m ³	ha	ha	千m ³
全 国	2 703 786	2 564 693	139 093	25 402 428	3 141 647	1 816 675	539 597	697 320	48 515
北 海 道	111 648	103 502	8 146	5 882 396	601 001	495 744	104 629	200 820	8 752
青 森 県	39 139	37 870	1 269	673 439	40 854	60 871	13 072	19 433	1 139
岩 手 県	69 139	66 332	2 807	1 195 895	53 230	69 207	23 336	28 764	1 583
宮 城 県	44 120	42 712	1 408	446 431	45 495	23 630	10 374	12 487	641
秋 田 県	51 559	49 369	2 190	841 415	106 371	68 494	15 325	23 120	1 724
山 形 県	50 160	47 607	2 553	663 466	136 891	40 622	9 395	12 016	565
福 岡 県	90 609	87 829	2 780	954 241	79 659	57 024	18 233	22 088	1 255
茨 城 県	75 676	75 009	667	216 748	7 026	14 626	4 437	6 427	527
栃 木 県	54 593	52 064	2 529	382 002	95 030	28 882	9 630	9 860	781
群 馬 県	35 266	34 528	738	414 415	103 745	32 819	7 974	16 780	753
埼 千 県	38 078	36 344	1 734	133 351	22 105	10 228	3 336	3 174	324
東 京 都	84 076	80 163	3 913	172 235	3 016	7 209	3 176	3 131	377
神 奈 川 県	21 090	14 718	6 372	80 840	10 671	5 476	1 621	2 320	157
新 潟 県	31 171	27 135	4 036	104 135	33 355	6 171	1 758	2 747	159
新 潟 県	111 084	104 879	6 205	795 062	187 543	48 425	10 994	12 951	741
富 山 県	27 317	25 504	1 813	232 528	107 530	16 211	3 483	2 999	202
石 川 県	43 022	40 932	2 090	285 205	42 380	16 823	5 147	5 028	450
福 山 県	37 730	35 418	2 312	304 444	80 984	19 644	4 844	5 284	413
山 梨 県	28 960	28 202	758	342 071	142 303	23 148	5 081	10 679	720
山 梨 県	97 817	94 171	3 646	1 003 842	247 007	87 796	18 810	27 766	2 145
岐 阜 県	70 704	65 596	5 108	870 103	169 874	56 655	17 635	20 549	1 577
静 岡 県	70 960	69 416	1 544	504 762	51 169	42 266	10 381	11 685	1 552
愛 知 県	54 557	48 614	5 943	240 748	22 478	13 789	6 015	9 708	856
三 重 県	65 204	60 968	4 236	382 800	37 973	24 801	11 046	13 007	1 061
滋 賀 県	33 097	32 102	995	215 059	45 056	12 364	3 040	4 313	423
京 都 府	48 631	44 225	4 406	347 888	34 326	22 271	7 894	7 545	835
大 阪 府	15 094	11 910	3 184	66 696	7 898	4 318	1 628	1 436	130
兵 庫 県	89 656	83 369	6 287	586 640	41 960	27 041	14 416	11 613	900
和 歌 山 県	24 946	22 900	2 046	287 172	11 987	37 241	5 710	5 365	1 004
和 歌 山 県	35 868	33 138	2 730	369 020	37 659	24 539	9 963	7 835	980
鳥 取 県	33 274	32 113	1 161	255 931	56 706	16 569	6 740	5 536	544
島 根 県	71 696	68 857	2 839	515 714	26 115	25 759	14 869	19 283	986
岡 山 県	93 412	90 050	3 362	488 686	101 523	24 905	9 690	8 686	696
広 島 県	117 139	110 487	6 652	638 317	54 885	39 910	14 964	15 007	1 568
山 口 県	81 860	76 908	4 952	435 645	21 459	25 428	12 348	9 402	1 165
徳 島 県	40 583	38 302	2 281	311 744	34 868	27 733	7 351	6 356	620
香 川 県	28 758	27 169	1 589	94 091	12 518	3 765	2 610	3 009	139
愛 媛 県	66 288	63 262	3 026	410 017	63 041	25 728	13 015	10 150	1 322
高 松 県	50 332	49 089	1 243	567 990	37 935	39 898	20 252	17 406	1 331
福 岡 県	54 712	51 376	3 336	244 952	14 452	12 484	6 995	5 748	812
佐 賀 県	31 514	30 304	1 210	120 163	9 384	6 404	4 245	2 837	322
長 門 県	62 912	59 953	2 959	249 317	10 581	13 105	7 178	10 054	438
熊 本 県	71 258	67 908	3 350	467 749	15 758	32 970	12 986	12 179	1 460
大 分 県	68 146	66 060	2 086	451 375	25 874	24 007	12 951	12 037	1 076
宮 崎 県	51 873	49 956	1 917	576 851	34 507	51 157	15 862	21 616	1 421
鹿 児 島 県	128 627	126 436	2 191	578 837	15 465	48 518	15 158	17 084	1 475
不 明	-	-	-	-	-	-	-	-	414

資料 農林省農林経済局統計調査部 (第37次農林省統計表)

第 7 章
水 産 業

第7章 水産業

概況

大阪府における漁業は、瀬戸内海の一小海域に限られた大阪湾（面積 1,530平方キロ）で主として行なわれているが、そのうち主要漁場は大阪湾の東半分約 700平方キロで海岸線の延長もわずか70キロメートルにすぎない。また臨海地区には6市6町があるが漁港は昭和36年8月現在12港で、そのうち地元漁業が主として利用するものは9港となっている。

大阪湾は西は明石海峡を経て播磨灘に、南は友カ島水道を経て紀伊水道につながっているが、本府の主漁場は前記東半で海岸から1,000～2,000メートル以内は漁業産漁場、その沖合は入会漁場となっている。また大阪湾の東半の海底は緩慢に傾斜し大体20メートル以浅で底質は概して北部が泥、南部が砂泥あるいは砂礫、南端の友カ島水道付近には岩礁がみられる。潮流の主流は友カ島水道から淡路島をいかに北上し、明石海峡から流入するものと合流して東に向い本府の沿岸を南下するが、流速は海峡付近を除いては1ノット以下である。なお潮位差は余り大きくなく最大 1.7m程度である。

湾内の魚種は外洋からの回遊魚が少なく、したがって内湾性の魚貝類が大部分となり、本府沿岸全域に分布するおもなものは、かたくちいわし、かれい類、あなご、えび類等であるが、北部は淀川、大和川等の河川が流入しているため、ぼら、すずき、このしろ等の汽水性魚類が多く、貝類では、ぎるぼ、あかがい、がおもなものである。また南部は、たい、くろだい、めばる、かわはぎ等のいそ魚のほか、たこ、いか、が多く、わかめ、てんぐさ等の藻類もみられる。なお本府では漁場が狭いではあるが流入河川が多く、飼料生物も豊富なため単位漁場面積当りの生産高は高い。しかし最近汚水あるいは埋立事業の影響で漁場価値の低下がみられ、この傾向は北部において著しい。

漁業経営体数と漁船数

昭和37年1月1日現在における漁業経営体数は 861企業体で、前年のそれにくらべ67企業体の減少となった。一方登録漁船数は昭和36年12月末日現在 1,980隻で、前年に比べると動力船が17隻の増加となり、無動力船は逆に減少したが、これらについては臨海工業用地の造成による漁場の縮小および汚水による漁業価値の低下によ

て地先漁業が衰微し沖取漁業の比重が増大したこと、商工業地帯をひかえ若年労働力の流出が容易なため漁業者の老齢化したこと等に起因するものと思われる。

漁業形態と漁獲高

大阪湾一円を漁場とする小型棧船底びき網は中南部で、いわしきんちゃく網は北、中部をおもな根拠地としており、漁期はおおむね3～11月であるがいわゆる盛漁期は5月～9月。冬季は小型棧船底びき網、あなごはえなわ等一部の漁業を除き、操業するものは少ない。

漁業形態は地先漁場では、いわし以外に量産されるものではなく、代表的なものに「底びき網」と「いわしきんちゃく網」がある。また魚種が多いのでそれに応じた零細な漁業が営まれ、「地びき網」「小型定置網」「さし網」「はえなわ」「一本釣」等その形態は多種にわたっている。

漁獲量の多いものには、かたくちいわし、かれい類、ぼら、あなご、あじ、もがい、あかがい、えび類、たこ、かに等があるが、北部漁場は、すずき、ぼら、このしろ等のほか、もがい、あかがい、えび類も多く、あなごはえなわ、小型定置網漁業が盛んである一方、河口漁場を含むため漁業種類も府下で最も多様である。

中部漁場は各種漁業が入会い、地びき網漁業の盛んな地区で距岸3～10Km、北にかけてはかに建網漁業の主漁場となっている。南部沿岸は湾口に向かって次第に急深となり、すずき、くろだい、かわはぎ、かさご等の磯魚が多い。また北、中部には少ないが、いか、たこおよび湾内ではほとんどみられないわかめ、てんぐさの生産があり三枚網等の、藻場漁業が盛んである。とくに田尻町以南の水深5～10mから岸よりは浅海増殖の適地で、藻場が散在し従来から投石、岩礁設置による漁場改良造成事業および、いか、たこの産卵保護事業がなされている。

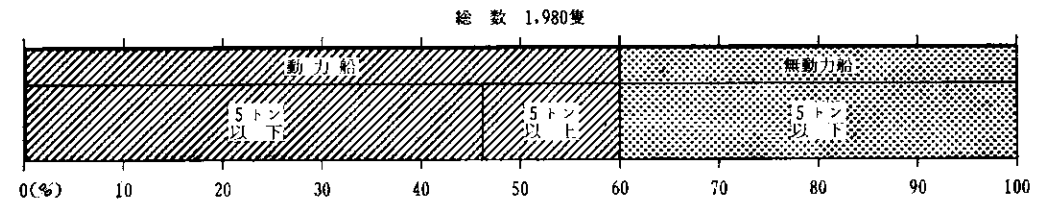
昭和36年の総漁獲高は1万3,399トンで前年に比し8,468トンの減少となった。これには総漁獲高の約60%を占めるいわしの漁獲高の減少が大きく影響したためであるが、貝類、水産動物などもいずれも減少した。

なお漁獲高の内訳では魚類1万350トンで77.2%、貝類は1,409トンで、10.5%、水産動物類は1,519トンで11.3%、も類121トンで0.9%の割合になっている。

11.3 1.0

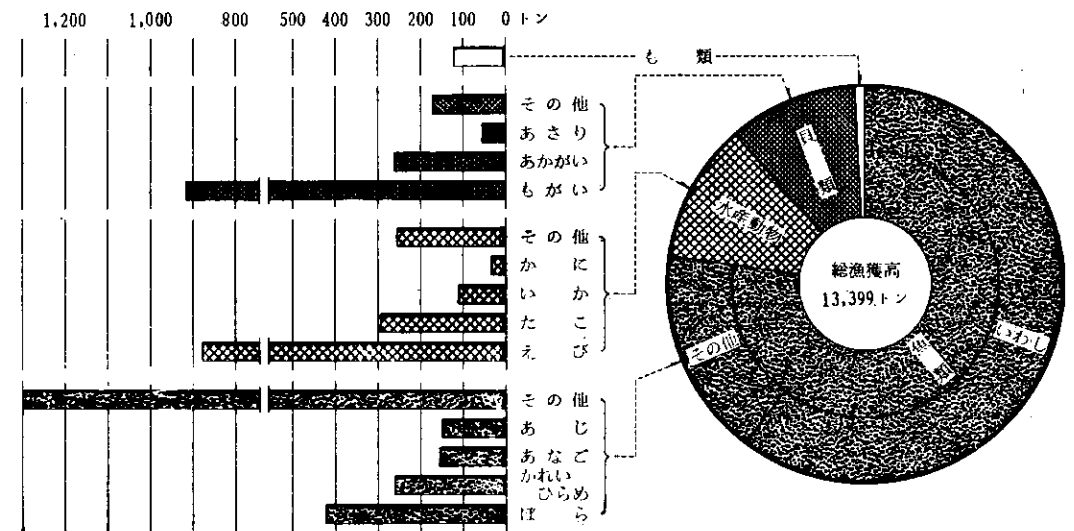
漁船数の船種別割合

第4表参照



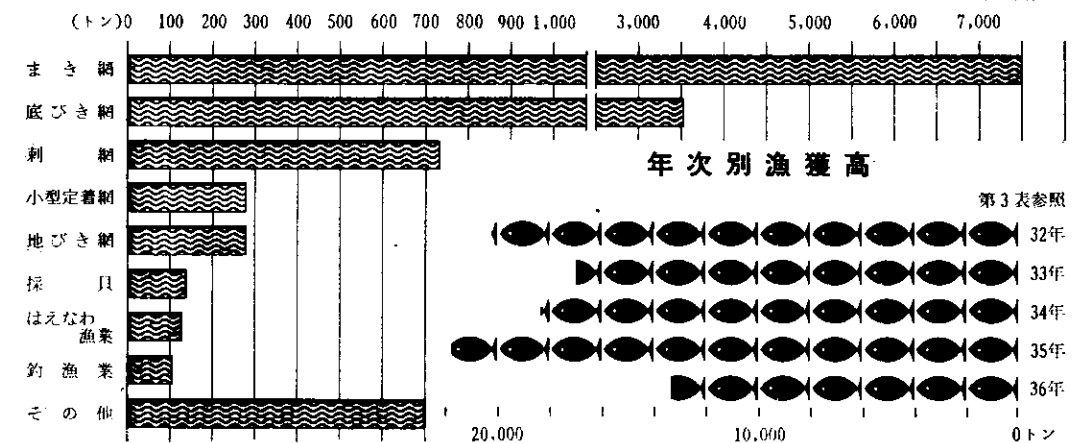
種類別漁獲高

第3表参照



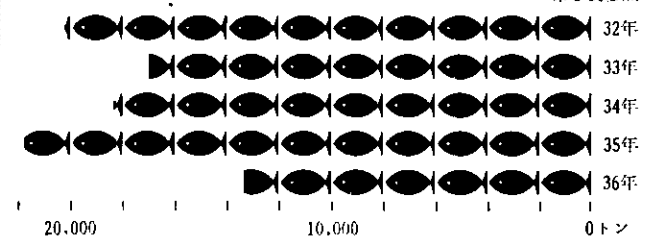
漁種別漁獲高

第5表参照



年次別漁獲高

第3表参照



第1表 経営組織別漁業経営体数(海面)

本表のうち昭和33年は11月1日現在「沿岸漁業臨時調査」、昭和37年は1月1日現在「漁業動態調査」によつたものである。

Table with columns for City/Town (市町), Year (昭和33年, 昭和37年), and Organization Type (総数, 漁家, 個人, 協同組合, 個人共営, 会社). Rows include various municipalities like Osaka, Sakai, and others.

資料 大阪府総務部統計課、農林省大阪統計調査事務所。

第2表 漁港および製氷・冷凍工場数

漁港は各年8月現在、そのうち第1種とは、その利用範囲が地元漁業を主とするもの、第2種とは、その利用範囲の広いもの。製氷・冷凍工場は12月末現在、そのうち工場実数は製氷、冷蔵などを併設しているものを1として計上、各設備ごとの工場数は当該設備を所有する工場数を示す。なお能力のうちt/Dは日産能力。

Table with columns for Year (年次), Fishery Port (漁港), Ice Making/Freezing (製氷・冷凍), and Capacity (工場実数, 工場数, 能力). Rows include years 32, 33, 34, 35 and 36.

資料 農林省農林経済局統計調査部(農林省統計表)

第3表 種類別

本表は「漁業動態調査」によつたものである。

Table with columns for City/Town (市郡), Total (総数), and Species (魚類). Rows include years 32, 33, 34, 35 and 36, and municipalities like Osaka, Sakai, and others.

資料 農林省大阪統計調査事務所。

第4表 漁船数

本表は昭和36年12月31日現在の登録漁船およびトン数である。ただし監視船、試験船、会社船等は除く。

Table with columns for City/Town (市郡), Total (総数), Power (動力船), and Non-Power (無動力船). Rows include years 32 and 36, and municipalities like Osaka, Sakai, and others.

資料 大阪府農林部水産課。

漁獲高(海面)

Table with columns for Species (貝類, 水産動物) and Quantity (kg). Rows include various species like scallops, squid, etc., and their respective weights.

第5表 漁種別漁獲高(海面)

本表は「海面漁業漁獲統計調査」によるものである。

Table with columns for City/Town/Village, Total Catch, and various fishing methods (Bottom trawl, Cast net, etc.). Rows include years 1932-1936 and Osaka Prefecture.

資料 農林省大阪統計調査事務所。

第6表 漁種別漁労日数(海面)

本表は「海面漁業漁獲統計調査」によるものである。

Table with columns for City/Town/Village, Total Days, and various fishing methods. Rows include years 1932-1936 and Osaka Prefecture.

資料 農林省大阪統計調査事務所。

第7表 内水面漁業漁獲高

本表は「内水面漁業養殖業調査」によるものである。

Table with columns for Year, Total Catch, and various fish species (Carps, Trout, etc.). Rows include years 1932-1936.

資料 農林省大阪統計調査事務所。

第8表 内水面養殖食用魚収獲量

本表は「内水面漁業養殖業調査」によるものである。

Table with columns for Year, Total Catch, and various cultured fish species (Carp, Trout, etc.). Rows include years 1932-1936.

資料 農林省大阪統計調査事務所。

第9表 主要水産加工種類別生産量

本表は「水産加工統計調査」によるものである。

Table with columns for Year, Processing Type (Dried, Canned, etc.), and Production Volume. Rows include years 1932-1936.

資料 農林省大阪統計調査事務所。

第10表 観賞魚販売量

本表は「内水面漁業養殖業調査」によるものである。

Table with columns for Year, Species (Koi, Goldfish, etc.), and Sales Volume. Rows include years 1932-1936.

資料 農林省大阪統計調査事務所。

第11表

府県別水産概況

(a)は「漁業センサス」および「漁業動態調査」によつたもので各年1月1日現在、(b)は「漁船法」による水産庁調査のもので各年12月31日現在の海水、淡水動力船である。(c)は各年6月又は8月現在。(d)は魚類、貝類、その他の水産動物類の合計で海産哺乳類、も類は含まれない。(e)は「水産加工経営体調査」によつたもので販売用である。なお*印は海藻製品経営体を含まない。

	② 漁業経営体数		① 漁船数		③ 漁港数		④ 漁獲高 (海面)	⑤ 水産加工食料品	
	総数	(内)個人企営体	総隻数	総トン数	総数	(内)第一種(地元漁業を主とするもの)		実経営体	生産高
昭和33年	236 649	223 991	164 717	1 397 124	2 675	2 249	4 951 491	234 247	1 527 712
34	170 584	1 460 010	2 682	2 244	5 205 682	* 82 362	1 666 248
35	235 492	228 246	168 488	1 460 069	2 725	2 287	5 140 918	226 290	1 730 594
昭和36年	234 778	227 817	181 089	1 761 699	2 739	2 264	5 400 208	227 784	1 893 424
37	231 378	224 601	2 751	2 183
北海道	29 780	29 056	17 139	124 468	228	172	1 344 393	39 538	340 057
青森県	7 408	7 299	4 678	45 828	79	69	195 514	8 342	80 551
岩手県	7 737	7 383	3 659	29 744	114	96	172 122	10 347	81 740
宮城県	9 263	9 159	3 546	62 514	160	148	372 518	9 606	192 821
秋田県	1 194	1 147	1 406	5 577	15	8	14 455	476	4 771
山形県	794	751	793	4 599	15	13	7 095	814	1 369
福島県	1 479	1 428	1 349	29 145	14	9	87 683	524	15 999
茨城県	1 450	1 401	3 204	28 228	20	12	98 309	1 252	54 928
栃木県	-	-	2	2	-	-	-	41	2 355
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	58	1 671
埼玉県	-	-	7	11	-	-	-	16	1 707
千葉県	15 667	15 438	7 732	36 763	79	55	5350 98	12 982	87 045
東京都	3 853	3 790	4 085	665 649	26	21	133 155	8 181	122 248
神奈川県	3 669	3 536	2 860	59 722	25	18	111 573	3 007	70 075
新潟県	3 662	3 530	2 189	10 870	52	39	64 924	3 701	11 738
富山県	1 141	1 038	865	6 682	16	10	28 225	373	18 480
石川県	3 874	3 711	3 074	16 116	70	53	41 553	2 002	9 745
福井県	2 047	1 940	1 720	6 252	47	36	29 176	2 363	8 007
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	24	156
長野県	-	-	-	-	-	-	-	149	1 759
岐阜県	-	-	1	0	-	-	-	161	2 885
静岡県	4 897	4 385	4 996	68 744	50	33	324 497	4 931	165 247
愛知県	11 344	11 132	8 432	19 348	41	22	78 511	12 045	50 103
三重県	12 192	11 846	10 832	44 557	70	48	87 001	10 019	27 192
滋賀県	-	-	1 090	1 453	20	20	-	123	1 393
京都府	1 967	1 914	1 336	3 201	39	30	18 787	1 801	17 608
大阪府	861	845	1 204	4 245	12	8	17 932	864	103 013
兵庫県	6 466	6 149	9 991	22 202	60	46	106 882	2 046	67 255
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	20	2 315
和歌山県	4 662	4 521	4 136	17 768	98	87	46 683	5 680	12 061
鳥取県	1 559	1 473	1 191	7 223	18	14	64 105	1 714	14 431
島根県	5 724	5 350	4 229	26 155	88	64	156 560	8 103	21 172
岡山県	7 771	7 627	3 775	6 287	31	23	12 320	1 605	19 256
広島県	6 705	6 655	6 433	15 208	50	29	26 325	2 650	35 935
山口県	5 640	5 565	9 716	73 269	89	55	258 939	4 945	46 554
徳島県	2 602	2 494	2 743	15 215	31	20	29 254	1 232	11 120
香川県	4 186	4 065	4 873	14 318	93	87	29 654	1 089	18 328
愛媛県	8 015	7 809	7 619	24 810	196	173	71 148	5 533	27 371
高知県	4 743	4 307	4 397	35 067	96	88	38 791	2 712	9 042
福岡県	6 179	5 994	6 279	56 541	65	45	237 531	6 765	43 054
佐賀県	3 738	3 682	3 456	11 640	54	41	119 003	3 471	11 617
長門県	16 382	15 984	12 960	93 984	266	228	410 437	23 360	34 757
熊本県	9 225	9 154	5 992	15 209	102	87	65 195	15 207	13 290
大分県	5 563	5 477	4 385	12 682	102	91	27 401	3 059	7 613
宮崎県	1 933	1 836	1 675	10 816	18	9	35 515	605	6 778
鹿児島県	6 006	5 730	4 039	29 560	102	76	86 033	4 230	16 793

資料 農林省農林経済局統計調査部(農林省統計表)

第 8 章
製 造 業